

平成26年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

大阪市立矢田西中学校

生徒数

50

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	27.38	27.81	41.88	53.08	407.52	95.54	8.03	191.00	24.04	43.35
大阪市	29.42	27.25	40.64	50.72	406.21	83.32	8.13	188.65	20.44	40.47
全国	29.00	27.45	42.92	51.31	392.89	85.29	8.03	193.43	20.86	41.74
女子	24.91	20.00	44.95	43.68	288.82	57.64	8.95	169.50	18.00	50.14
大阪市	23.98	22.69	43.59	45.42	302.75	56.63	9.01	163.40	12.82	47.51
全国	23.70	23.07	45.23	45.63	290.64	57.77	8.87	166.53	12.88	48.66

結果の概要

男子では、体力合計点において、全国平均に比べて1.6ポイント高くなり、昨年度よりも6.4ポイント上昇した。昨年度の課題であった、長座体前屈や持久走、立ち幅跳びで向上が見られ、全体の上昇につながっている。

女子では、引き続き全国平均を上回る結果が出ており、昨年度からさらに1ポイント向上した。走力系の種目の改善が見られるが、上体起こしや長座体前屈などの柔軟性に関する種目が若干弱いようである。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

学校全体では、これまでの取り組みの成果が徐々に表れてきている。女子については、合計点がここ数年ずっと全国平均を上回っており、着実に体力・運動能力は向上してきている。男子についても、今年度は全国平均を上回る結果が出ており、全体的に体力や運動能力の向上が見られた。

今後も、これまでの取り組みである、運動の奨励、球技大会や駅伝大会の開催などに引き続き取り組むとともに、体育の授業や部活動などで、これまで以上に柔軟運動や筋力トレーニングを行ない、基礎体力のアップを図る。また、朝食と運動能力が密接に関係していることから、食育についても取り組んでいく。

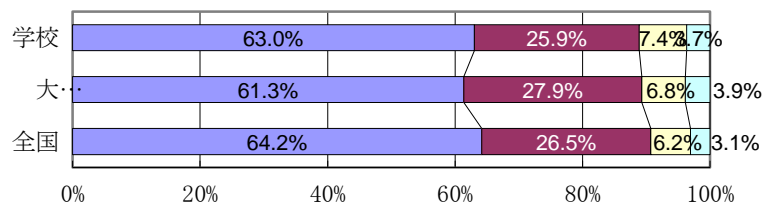
運動やスポーツについて（男子）

質問
番号

質問事項

1

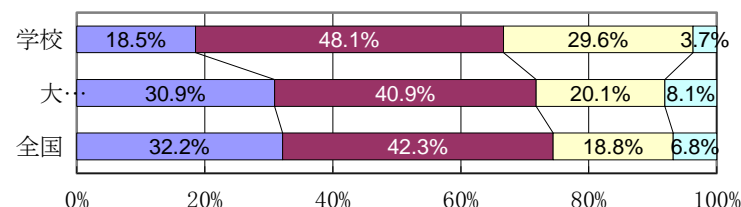
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



□好き
■やや好き
□ややきらい
□きらい

2

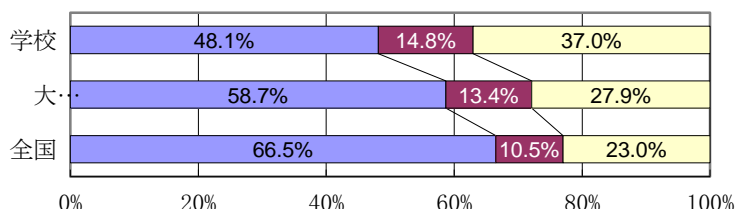
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは得意ですか



□得意
■やや得意
□やや苦手
□苦手

3

中学を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



□思う
■思わない
□分からない

成果と課題

本校の取り組みにより、運動の楽しさや効果を伝えることについては、一定の効果があらわれ、運動やスポーツは得意ではないが、好きである生徒が多い。また、卒業後の運動やスポーツをする時間をもつかどうかわからないという回答が多くなっている。卒業後も続けて運動やスポーツをしたいという気持ちにさせる指導をすることが必要である。

今後の取組

小学校とも連携して、引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なっていく。

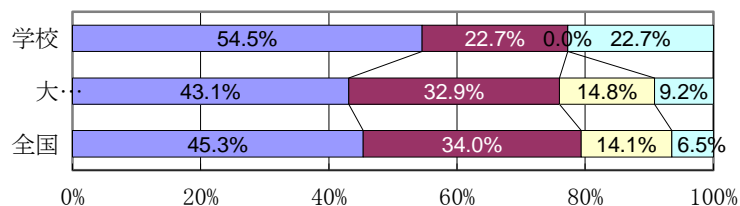
運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

1

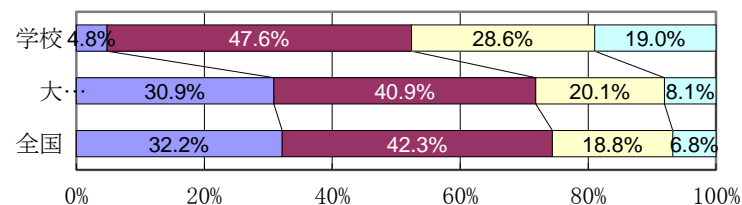
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



■好き
■やや好き
■ややきらい
■きらい

2

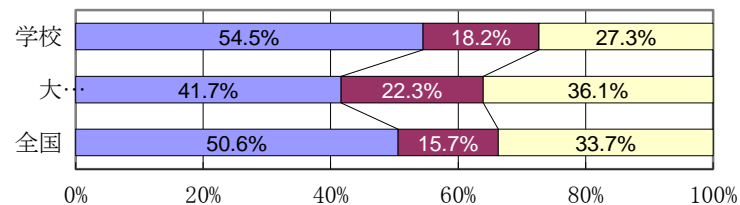
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは得意ですか



■得意
■やや得意
■やや苦手
■苦手

3

中学を卒業した後、自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと思いますか。



■思う
■思わない
■分からない

成果と課題

本校の取り組みにより、運動の楽しさや効果を伝えることについては、一定の効果があらわれ、運動やスポーツは得意ではないが、好きである生徒が多い。また、卒業後の運動やスポーツをする時間をもちたいという回答も多くなっている。

今後の取組

小学校とも連携して、引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なっていく。

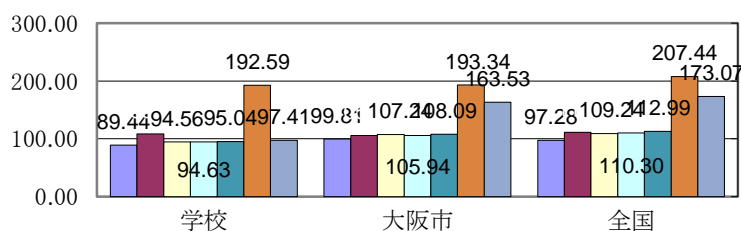
学校の保健体育の授業以外での運動やスポーツについて（男子）

質問
番号

質問事項

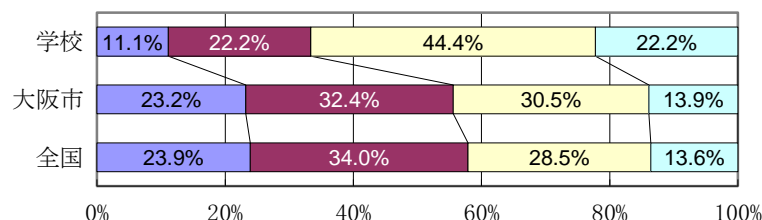
4

ふだんの1週間について聞きます。学校の保健体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



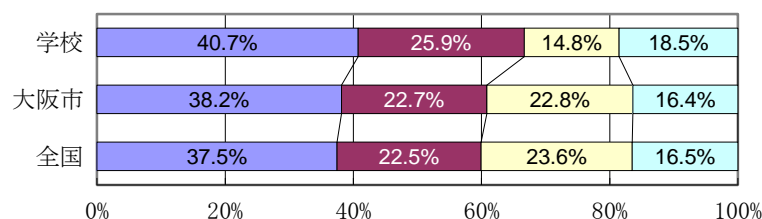
8

家の人から運動やスポーツを積極的にすすめられることはありますか。



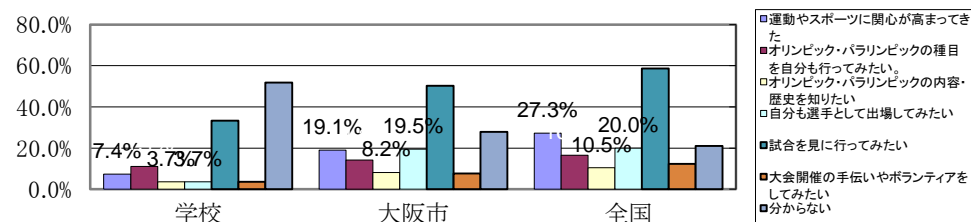
9

放課後や学校が休みの日に、ボールなどを使って投げる運動をすることはありますか。



10

オリンピック・パラリンピックを日本でやることになりましたが、あなたの今の気持ちにあってはまるものをすべて選んでください。



成果と課題

日曜日の運動時間が極端に少ないという結果が出ている。これは、部活動があまり日曜日には行われていない本校の特徴といえる。また、オリンピック・パラリンピックについて、試合を見に行きたいとの回答でも全国平均を大きく下回っており、スポーツに対する関心が低いと思われる。

今後の取組

運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツについて関心を持つ生徒を増やすとともに、運動やスポーツに対する意識を高める。昼休み時間を利用して屋外での運動の奨励、学年の球技大会、全校駅伝大会等の取組みを行なう。また、運動部活動を奨励し、地域の運動会にも中学生を参加させる。

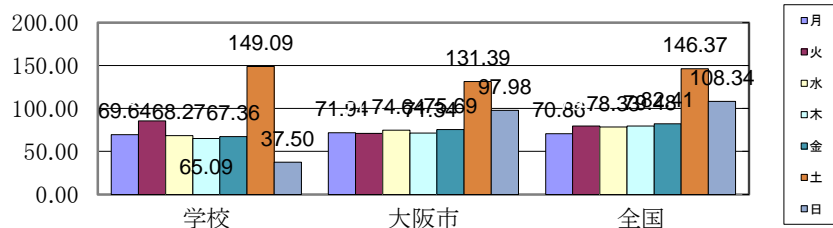
学校の保健体育の授業以外での運動やスポーツについて（女子）

質問
番号

質問事項

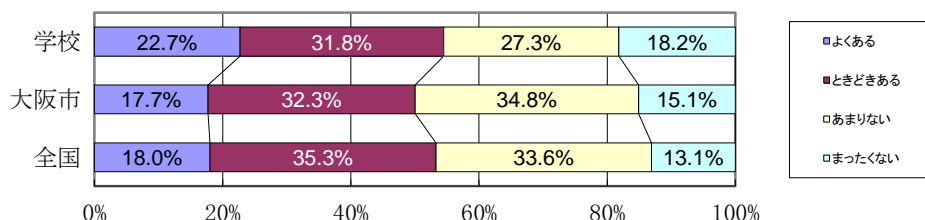
4

ふだんの1週間について聞きます。学校の保健体育の授業以外で、運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを、合計で1日およそ何分くらいしていますか。



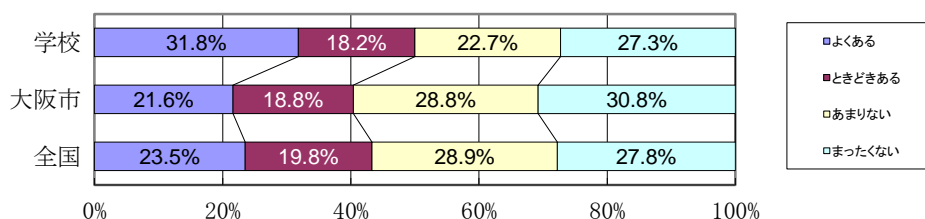
8

家の人から運動やスポーツを積極的にすすめられることはありますか。



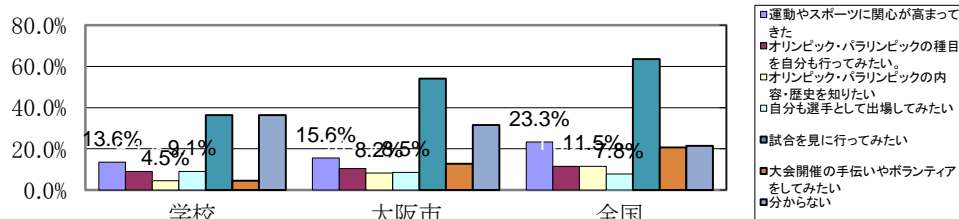
9

放課後や学校が休みの日に、ボールなどを使って投げる運動をすることはありますか。



10

オリンピック・パラリンピックを日本でやることになりましたが、あなたの今の気持ちにあてはまるものをすべて選んでください。



成果と課題

日曜日の運動時間が極端に少ないという結果が出ている。これは、部活動があまり日曜日には行なわれていない本校の特徴といえる。また、オリンピック・パラリンピックについて、試合を見に行きたいとの回答でも全国平均を大きく下回っており、スポーツに対する関心が低いと思われる。

今後の取組

運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツについて関心を持つ生徒を増やすとともに、運動やスポーツに対する意識を高める。昼休み時間を利用して屋外での運動の奨励、学年の球技大会、全校駅伝大会等の取組みを行なう。また、運動部活動を奨励し、地域の運動会にも中学生を参加させる。

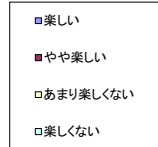
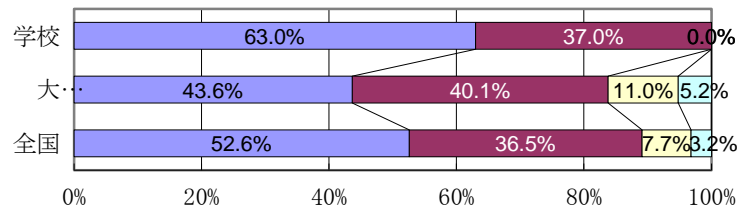
保健体育の授業について（男子）

質問
番号

質問事項

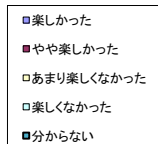
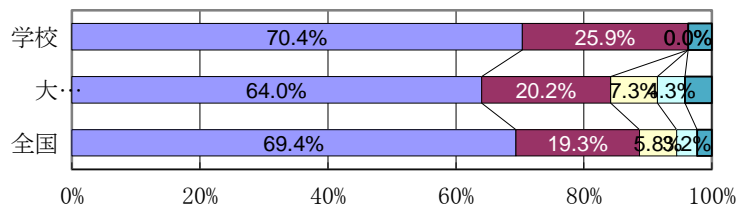
11

保健体育の授業は楽しい
ですか。



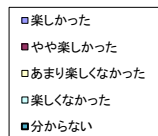
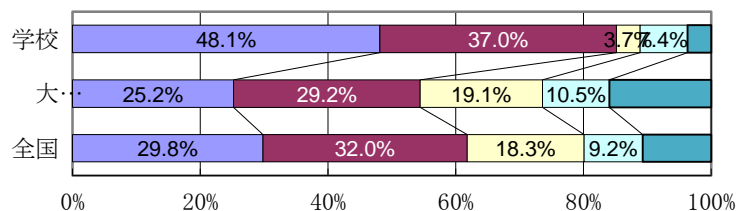
16 (2)

球技
(サッカー、バレーボールなど
ボールを使う運動種目)
「楽しかったか」



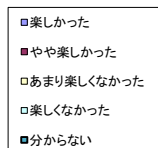
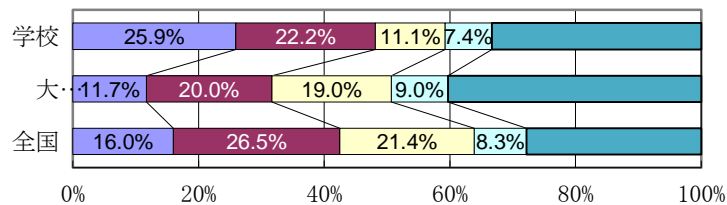
17 (2)

武道
(柔道、剣道、相撲など)
「楽しかったか」



19 (2)

体育理論
「楽しかったか」



成果と課題

保健体育の授業が楽しいと回答している生徒は、全国平均より10ポイントも高くなっている。各種目でも楽しかったという回答が多く、もう一度したいかとの問いには、授業ではしたいとの回答が多かった。本校の取り組みにより、運動の楽しさや効果を伝えることについて一定の効果があらわれている。

今後の取組

引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なう。

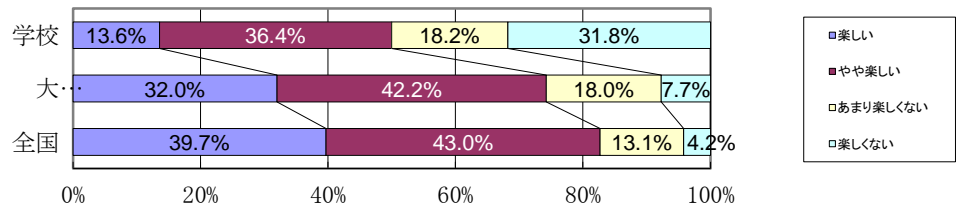
保健体育の授業について（女子）

質問
番号

質問事項

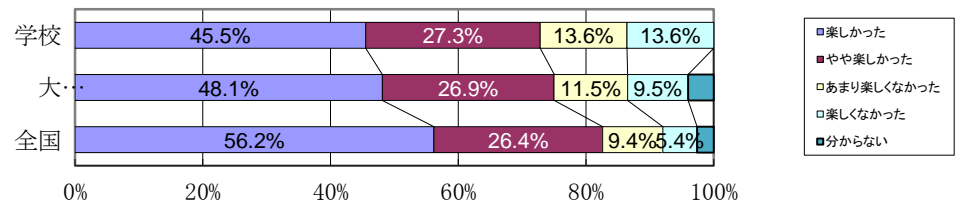
11

保健体育の授業は楽しい
ですか。



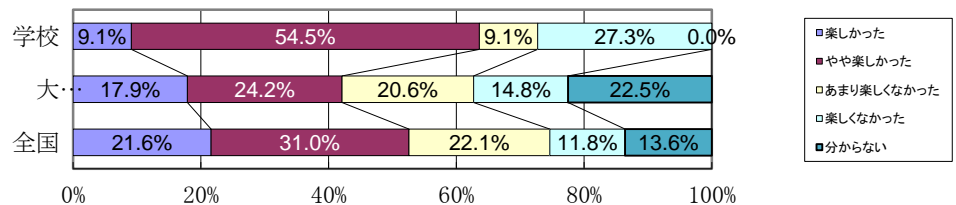
16 (2)

球技
(サッカー、バレーボールなど
ボールを使う運動種目)
「楽しかったか」



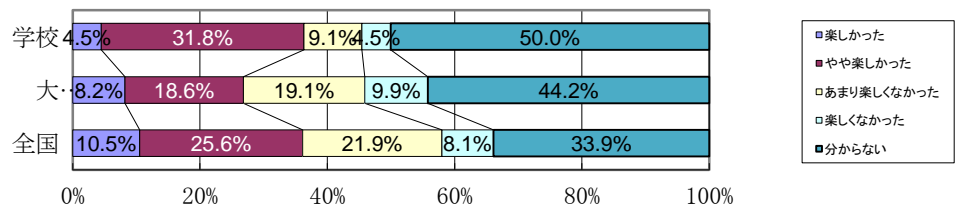
17 (2)

武道
(柔道、剣道、相撲など)
「楽しかったか」



19 (2)

体育理論
「楽しかったか」



成果と課題

保健体育の授業が楽しいと回答している生徒は、全国平均の3分の1になっている。各種目でも低くなっている。苦手意識が払しょくできていないようである。その中で、武道は、やや楽しかったを含めると全国平均を大きく上回っていることは特筆できる。

今後の取組

運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、苦手意識を払しょくするとともに、運動やスポーツに対する意識を高める。また、実際に運動する環境を整える取り組みを行なう。

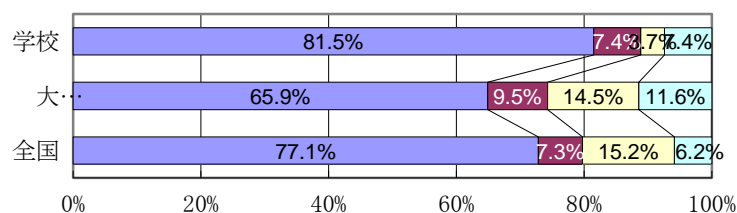
部活動等のことについて（男子）

質問
番号

質問事項

24

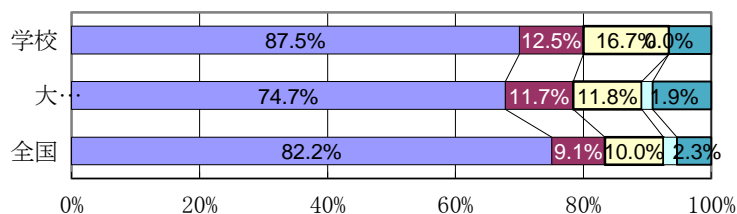
学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものすべて選んでください。



■運動部
■文化部
□地域のスポーツクラブ
□所属していない

25

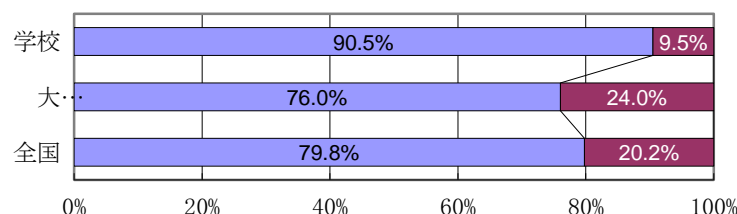
質問24で「運動部」「文化部」と答えた人は、活動内容にあてはまるものをすべて選んでください。



□所属している運動部では、毎日1つのスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
■所属している運動部では、日によって異なるスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
□所属している運動部では、季節によって異なるスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
□文化部に参加しているが、部活内で体力づくりや運動を行うことがある
■文化部に参加しているが、部活内で体力づくりや運動を行うことはない

26

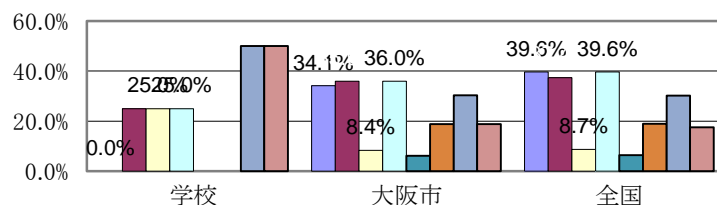
質問24で「運動部」と答えた人は、活動のあり方、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会がありますか。



■ある
■ない

27

質問24で「文化部」「所属していない」と答えた人（運動部や地域のスポーツクラブに所属していない）は、どのような条件があれば、運動部に参加したいと思いますか。



□好きな、興味のある種目を行うことができる
■自分のペースで行うことができる
□できるだけ生徒同士で計画し、取り組むことができる
□友達と楽しめる
□様々な種目を行うことができる
■よい指導者におしえてもらえる
□練習日数、時間がちょうどよい
■部活動等として運動やスポーツは行いたくない

成果と課題

運動部への生徒の加入率は、全国平均より高く、80%を超えているが、その一方で地域のスポーツクラブへの所属率は低い。学校以外でスポーツに関わる生徒の少ないことがわかる。学校における運動部が、生徒にとってスポーツ活動の中心となっており、よりいっそう活発に活動するように努める必要がある。

今後の取組

本校では、学校における運動部の部活動が、生徒にとって、放課後や休日のスポーツ活動の中心となっている。学校として、よりいっそう活発な活動を行なうとともに、部員数の拡大に努める。

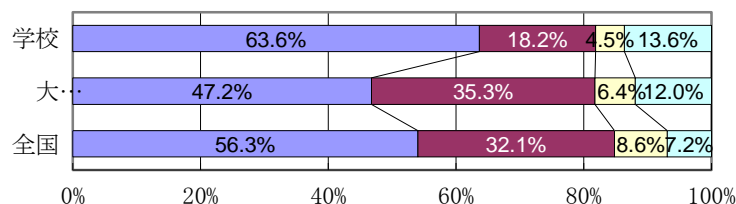
部活動等のことについて（女子）

質問
番号

質問事項

24

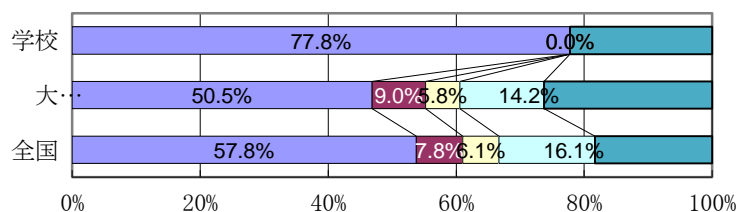
学校の部活動や地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものすべて選んでください。



☐ 運動部
☐ 文化部
☐ 地域のスポーツクラブ
☐ 所属していない

25

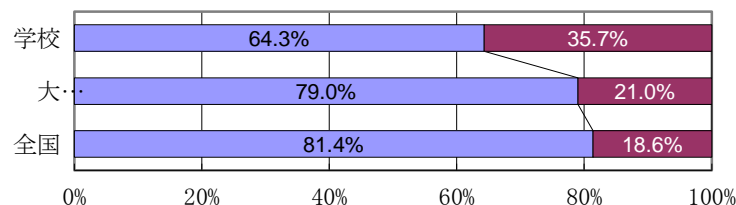
質問24で「運動部」「文化部」と答えた人は、活動内容にあてはまるものをすべて選んでください。



☐ 所属している運動部では、毎日1つのスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
☐ 所属している運動部では、日によって異なるスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
☐ 所属している運動部では、季節によって異なるスポーツ種目【準備・整理運動は除く】を行っている
☐ 文化部に参加しているが、部活内で体力づくりや運動を行うことがある
☐ 文化部に参加しているが、部活内で体力づくりや運動を行うことはない

26

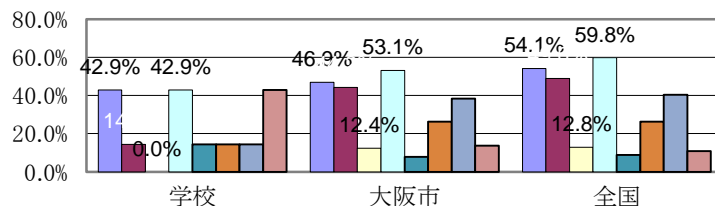
質問24で「運動部」と答えた人は、活動のあり方、内容、方法などについて、自分たちで考えたり、意見交換したり、顧問の先生や指導者と話し合ったりする機会がありますか。



☐ ある
☐ ない

27

質問24で「文化部」「所属していない」と答えた人（運動部や地域のスポーツクラブに所属していない）は、どのような条件があれば、運動部に参加したいと思いますか。



☐ 好きな、興味のある種目を行うことができる
☐ 自分のペースで行うことができる
☐ できるだけ生徒同士で計画し、取り組むことができる
☐ 友達と楽しめる
☐ 様々な種目を行うことができる
☐ よい指導者におしえてもらえる
☐ 練習日数、時間がちょうどよい
☐ 部活動等として運動やスポーツは行いたくない

成果と課題

運動部への生徒の加入率は、全国平均より高く、60%を超えている。このことは、体力や運動能力が高いことと密接に関係している。また、部活動でとして運動やスポーツをしたくないという生徒が多く、部活動だけでなく、授業や学校生活において、運動したくなるような環境をつくる必要がある。

今後の取組

本校では、学校における運動部の部活動が、生徒にとって、放課後や休日のスポーツ活動の中心となっている。学校として、よりいっそう活発な活動を行なうようにするとともに、部員数の拡大に努める。